

発議第8号

高山市学校給食調理場廃止の見直しを求める決議

標記について、会議規則第14条の規定に基づき提出する。

平成20年6月18日提出

提出者 高山市議会議員 伊 鳶 明 博

賛成者 高山市議会議員 牛 丸 尋 幸  
若 山 加代子

## 高山市学校給食調理場廃止の見直しを求める決議

高山市は、栄養士配置に関する法律改正を根拠として栴尾小、荘川小、荘川中3校の調理場を廃止する意向であることを地元関係者に説明している。このことは、議会に十分な説明もなく決定されたが、関係する学校PTAや地元町内会などでも、多くの疑問の声が出されている。

学校給食はクラスの仲間と同じものを食べることで親しみを増し、食事のマナーも身につけることができる大切な学習の場である。最近では、食材やその産地、食べ物が体の中で果たす役割などを学ぶ食育の場にもなっている。地元で採れる農産物をできるだけ使い、できるだけ子どもたちの近くで調理する努力がなされているところであり、学校給食センターへの統廃合は、子どもの教育環境ばかりでなく、地域住民にとっても重要な関心事項である。

よって、市におかれては、子どもの教育環境向上を第一に考え、調理場廃止を前提とするのではなく、教育現場や地域住民の合意が得られるよう慎重な対応を強く求めるものである。

以上、決議する。

平成20年6月18日

高山市議会